

ドローンを活用した事故防止対策検討会の開催について

交 通 部

県警では、子供達の安全確保に向けた先制的な取組として、ドローンで通学路を上空から撮影して危険箇所や問題点の有無を確認するとともに、関係機関・団体と情報共有し、今後の安全対策について話し合う検討会を開催しました。



ドローン空撮のメリット

- 一度に広範囲の通学路が撮影可能
- 登下校時間帯の交通流や通学経路が明確になる
- 道路形状や交通規制状況が俯瞰的に確認できる



空撮映像の一例

【検討会】

開催日時	令和6年6月10日（月）午後2時から午後3時10分まで	
開催場所	磐田警察署	
対象通学路	磐田市立東部小学校・福田小学校の通学路	
出席者 (21人)	○磐田警察署長・交通課長・規制係長・安全教育係長・安全教育係員 警察本部交通企画管理官・交通指導管理官・交通規制管理官 ○磐田市教育長、福田小学校教頭、東部小学校主幹教諭・交通安全担当 ○磐田市道路河川課長・管理グループ長・主任、磐田市自治デザイン課 ○御厨地域づくり協議会会長、福田中央地域づくり協議会会長 ○磐田地区安全運転管理協会事務局長、交通安全協会磐田地区支部事務局長・交通安全指導員	
検討結果	東部小学校	○御厨郵便局前交差点（東側）に横断歩道の設置を検討【警察】 ○東部小学校東側市道（東西道路の北側）の歩行者通行環境の整備を検討（路肩の拡幅・ポストコーンの設置）【道路管理者】 ○児童に対して安全な通行方法を指導【学校】
	福田小学校	○小学校西側の交差点（南側）に横断歩道の設置を検討【警察】 ○同交差点北側市道（南北道路の西側）に路側帯用の外側線・グリーンベルトの設置を検討【道路管理者】 ○児童に対して安全な通行方法を指導【学校】
開催状況		

※ 今後も県内各地でドローンを活用した交通安全対策を実施していく予定です。